

かぼちゃの茶巾ができるまで



大きくなあれ！



シアなバッタかも...



あかちゃんかぼちゃ
が大きくなった！



かぼちゃがさらに大きくなり、いよいよクッキングです。しかし「実は私かぼちゃ苦手なんだよね、、、」「僕も、、、」という声が！みんなが食べられるかぼちゃの料理って何だろうと話し合い「お菓子がいいんじゃない？」という声が。甘くておいしいかぼちゃの茶巾を作ることに決定しました。

給食やバーベキューでよく見るかぼちゃの形。どんな風に切ったらできるのか、先生が大きなかぼちゃを切るところをまじまじと見ました。生のかぼちゃの匂い、色、見た目、それを蒸すとどんなふうに変化するのか。自分たちで育てた喜びを感じながら、甘い茶巾を作って食べました。



レーズンを
トッピングするよ！



甘くておいし〜い

4月に、どんな夏野菜を植えたいか話し合い、かぼちゃやジャガイモ、スイカを育て始めました。ジャガイモは「ポテトチップスにしたい」と声上がり、じゃあ、かぼちゃは？と聞くと「スープ！」「サラダ！」と色々なメニューが出てきました。

かぼちゃを使った料理をしっかりとイメージしながらクッキングに期待をもって育てていました。

水やり当番を決めて毎日せつせと水やりをしました。やがて黄色の花が咲き、そこから小さなかぼちゃがなりました。「黄色い花が咲いたよ！」「赤ちゃんかぼちゃができてる！」と気づいたことを口々に教えあい、どの子も観察したりさらに水をあげたりなどしながら、どんどん期待が膨らんでいきました。

また、かぼちゃ畑に小さなバッタやカマキリも集まり虫捕りが大好きなすみれ組さんは大喜び。「虫が集まるってことは良い葉っぱだね」「いい葉っぱってことはみんなの育て方が上手だってことだね」と伝え、嬉しそうにさらに水を上げる姿につながりました。

